（日刊）
上毛新聞
発行所（〒371-8699）前橋市古市町1-50-21
上毛新聞社
電話 市外局番(027)
(事業)251-6600　(広告)251-6611
(総務)251-6100　(事業)251-6666
(社長)251-6666　(広告)251-6666
(編集)251-6666　(見本)251-6611
(総務)251-6611　(総務)251-6611
© 上毛新聞社 2001年
師走
埋火の懐石
改元の後、鎌倉幕府三代将軍
実朝の歌碑
さくらぎ
〒371-0014 前橋市三中町1-1
TEL 027-251-9933
FAX 027-251-9334
E-mail houdou@jomo-news.co.jp
報道のポータル
http://www.raijin.com

雅子さま女子ご出産

身長49・6センチ、体重3102グラム

母子ともに健やか

皇太子さま「成長見守る」

雅子さま＝2000年12月7日

皇太子妃雅子さまは一日午後二時四十三分、皇居・宮内庁病院で女の子を出産された。身長四九・六センチ、体重は三〇二グラム。安産で、母子ともに健やかという。結婚八年半で誕生した皇太子ご夫妻の第一子。皇室にとっては一九九四年の秋篠宮ご夫妻の二女佳子さま誕生に続く七年ぶりの慶事となった。

会見した東京慶応病院の堤治東大教授（産婦人科）によると、皇太子さまは「これで子どもも安心。ほっとしている」と話されたという。

出産直後、お二人が生まれたばかりの女の子を抱き、「つ、成長を見守りたい」と時分娩（ぶんべん）室に付き添って雅子さまを励ましたという。

皇太子さまは宮内庁を通じ「今後は二人で相談しながら子どもの幸せを祈りつつ、成長を見守りたい」と感想を発表した。

天皇、皇后両陛下の三人目の孫となり、慶辺元侯爵家の長女雅子さまが正式決定、七日に行われる命名の儀を経て、称号（幼少時の宮称）が贈られる。

皇族では紀宮さまに以来九人連続で女子の誕生となり、皇位継承を男子皇族に限定している皇室典範の改正論議がもちろんのため浮上しそうだ。

今後は子どもの成長を祝賀する皇室伝統の儀式が続く。一日夕には陛下が使者を通じて子どもにはかま（袴）を添えた帯り力を授ける「腰紐（こしひも）」が贈られた。二日前には宮殿で両陛下と皇太子さまが、皇族方や八男純一郎首相から祝賀を受ける。

母子の健康は産教授ら医師団が「順調なら、雅子さまと女の子は一二週間程度で退院できる見通し」。

雅子さまは出産の兆候があったため、皇太子さまと一緒の車で十一月三十日深夜、住まいの東宮御所を出て宮内庁病院に入院。一日午前は皇居常用病室で皇太子さまや皇親の小和田優美子さんが交代で見守られて静かに生産、経過は終始順調だった。

皇太子妃雅子さまは一日午後二時四十三分、皇居・宮内庁病院で女の子を出産された。体重は三〇二グラム。安産で、母子ともに健やかという。結婚八年半で誕生した皇太子ご夫妻の第一子。皇室にとっては一九九四年の秋篠宮ご夫妻の二女佳子さま誕生に続く七年ぶりの慶事となった。

皇太子さまは宮内庁を通じ「今後は二人で相談しながら子どもの幸せを祈りつつ、成長を見守りたい」と感想を発表した。

天皇、皇后両陛下の三人目の孫となり、慶辺元侯爵家の長女雅子さまが正式決定、七日に行われる命名の儀を経て、称号（幼少時の宮称）が贈られる。

皇族では紀宮さまに以来九人連続で女子の誕生となり、皇位継承を男子皇族に限定している皇室典範の改正論議がもちろんのため浮上しそうだ。

今後は子どもの成長を祝賀する皇室伝統の儀式が続く。一日夕には陛下が使者を通じて子どもにはかま（袴）を添えた帯り力を授ける「腰紐（こしひも）」が贈られた。二日前には宮殿で両陛下と皇太子さまが、皇族方や八男純一郎首相から祝賀を受ける。

母子の健康は産教授ら医師団が「順調なら、雅子さまと女の子は一二週間程度で退院できる見通し」。

雅子さまは出産の兆候があったため、皇太子さまと一緒の車で十一月三十日深夜、住まいの東宮御所を出て宮内庁病院に入院。一日午前は皇居常用病室で皇太子さまや皇親の小和田優美子さんが交代で見守られて静かに生産、経過は終始順調だった。

関係者の労をねぎらってほしい」と述べられ、皇居で関係者は「皇太子さまは九二年六月に結婚、雅子さまは九九年六月に流産したが、今年四月に流産したが、今年四月に宮内庁病院に入院。一日午前は皇居常用病室で皇太子さまや皇親の小和田優美子さんが交代で見守られて静かに生産、経過は終始順調だった。

関係者の労をねぎらってほしい」と述べられ、皇居で関係者は「皇太子さまは九二年六月に結婚、雅子さまは九九年六